

有限会社鳴原コンクリート(茨城県/コンクリート製品の製造販売)



技術は誰かを幸せにするために 事業を通して社会に貢献!

1939年の設立以来、茨城県水戸市でコンクリート製品の製造・販売を手がけてきた有限会社鳴原コンクリート。自社の繁栄だけを目指すのではなく、社会に貢献することが企業の使命だという代表取締役の鳴原伸一氏。誰かを幸せにするために、さらなる技術開発に挑戦していく。

駐車場に設置するパーキングブロック(車止め)や排水を溜める集水桝など、コンクリート製品の製造・販売を行なう「鳴原コンクリート」。その高い技術力と誠意ある経営姿勢で、長きに渡り顧客と社会に貢献してきた。

「小規模だからこそ、タイムラグなく経営者と社員が意思を共有できる。そのことで発揮できる機動力が弊社の強みです。優先度の高いものにマンパワーを割くなど、都度、融通を効かせて仕事に取り組むことができます」

代表取締役を務める鳴原伸一氏は、同社の3代目。17歳のときに他界した父の跡を受け、高等専門学校卒業後、すぐに同社の経営を受け継いだ。

「お手本とすべき人物がいなかった中で、真面目に、ひたすらがむしゃらにやるしか術がありませんでした。少しでも多く仕事に時間を費やし頑張ることが、お客さまや弊社、ひいては自分のためになると思う、これまでやってきました。最近になり、ようやく目指すべき方向が見えてきたところです」

現在は建築・建設関連商品を主力とする同社だが、時代の変遷に合わせて、新たな分野に進出することも必要だと語る鳴原氏。そのためにもリサーチ力や技術開発力、プレゼンテーション能力を高め、次世代の社会に貢献していく考えた。

「技術を囲い込み、利益に固執するのではなく、それを開示して社会を幸せにする



駐車場に設置するパーキングブロック(車止め)。豊富なバリエーションで、幅広いニーズに応える

というモチベーションが、これからの企業には必要です。技術力を持っていることを理解してもらえれば、巡り巡って自社も仕事を得られるのですから」

社会や経済の先行きが不透明な今は、成長戦略を採るのではなく、次なる飛躍のために、技術習得や人材育成に注力するという鳴原氏。今後も技術力に磨きをかけ、社会を幸福にするための一助として、同社の事業を継続していく。

「父に『コンクリート製品にこだわらず、自分の使命を追求していい』と言われたことがあります。事業を通して社会に貢献できるよう、これからも可能なかぎり、挑戦を続けていきたいですね」



同社のコンクリートミキサー。コンクリート製品の製造を中核として、さらなる技術開発を続けていく

**経営の健全性を高め
社会にいかに貢献できるかを
事業を通して探っていきます。**

代表取締役 鳴原伸一



PHILOSOPHY ● 理念

健康に留意し、創造的思考と持続的体力を心がける。期待に応えられる、知識や技術の習得を怠らない。周囲との協調と連携を図り、相乗的効果と潜在的能力を引き出す努力を惜しまない。義を以て最善を尽くす心を忘れない。

POLICY ● 方針

経営は健全であることが第一。企業は社会に生かされている。事業を通して、社会に還元するための努力が必要。誠意をもって経営に携わる。仕事をする中で、認めてくれる人が必ずいる。他人の気持ち、言動に一喜一憂しない。自信を持って仕事をしていく。

有限会社鳴原コンクリート

所在地 ■ 茨城県水戸市西原2-6-16
TEL ■ 029-251-4805 FAX ■ 029-255-0513
URL ■ <http://shigihara-con.com/>
設立 ■ 1939年 資本金 ■ 500万円
売上高 ■ 約1億円 従業員 ■ 4名